

(ID:11336)

# 子ども議会を開催しました!

8月2日(水)に町議会議場で、第5回東郷町子ども議会を開催しました。

この取組は、子どもたちが身近で疑問・問題に感じていることを、思いのままに町に質問・提案し、「東郷町の未来について」考える機会を設けるために、令和元年度から開催しています。

今回は7名の子どもたちが参加してくれました。



## 7名の質問と答弁 ※ 内容を要約して掲載しています。また、当日の順番と異なります。



吉江 弓月 議員

### 通学路の整備について

**【質問】**私が使っている通学路は、少し狭く、登校時は通勤や送迎の車がよく通ります。歩行者との距離も近く、車同士のすれ違いも大変そうです。スクールゾーンを広げたり、時間帯通行規制や一方通行にするなどの対策を講じることはできないでしょうか。

**【答弁】**ご指摘いただいた道路は、歩行者が安全に歩けるように道幅を広くして、歩道をつくる計画を進めています。時間帯通行規制や一方通行は、周辺住民の皆様にとってご不便となり、ご理解を得られることが難しいのではないかと考えています。今後も、安全で安心して通学できる環境づくりを進めていきます。

### 東郷町の医療の今後について

**【質問】**町には、土日や夜間に診てもらえる救急外来はほぼありません。ららぽーとの周りには病院建設の看板を見かけたりしますが、ぜひ土日や夜間でも内科から外科まで幅広く診てもらえる救急クリニックを誘致してほしいです。

**【答弁】**町の周りには、大学病院や救急外来、入院のできる病院もあり、休日や夜間の病気などにも対応できる医療体制が比較的整っている地域であると言えます。子どもからお年寄りまでが安心して生活するためには、かかりつけ医による在宅医療が重要であると考えていますので、今後も町民の皆様が安心して医療が受けられるよう、地域医療の充実に努めていきます。



### 子ども食堂について

**【質問】**子ども食堂があると気軽に行けて友達もでき、みんなで楽しみながら食べられるのいいと思います。また、高齢者も無料にすると子どもとお年寄りがふれあうことができると思います。このような計画はありますか。

**【答弁】**多くの子ども食堂は、役場などの自治体ではなく、団体や民間の事業者などが運営しています。今後、町としても、子ども食堂や地域の人も集まることのできる地域食堂をつくりたい人や、始めたいという人から相談があれば、応援していきたいと考えています。

### 緑を生かした公園づくりについて

**【質問】**町には大きな公園がないので、近隣市の大きな公園に遊びに行きます。緑の町というキャッチフレーズがあるので、緑を生かして誰でも行きやすく利用しやすい大きな公園をつくったら、いろいろな所から人が集まると思います。

また、ガイドブックに載るような観光地がないので、森のアスレチックやバスケットゴール、サッカーゴール、緑や花が楽しめるウォーキングコースが自由に使える施設をつくったら町の目玉にもなると考えました。検討してもらえると嬉しいです。

**【答弁】**アスレチックやバスケットゴール、サッカーゴールが使える公園は、町民の皆様アンケートでご意見を聴きながら、何が必要かを決めていきたいと考えています。これからも「緑を生かしてだれでも行きやすく、利用しやすい公園づくり」を進めていく取組を常に研究していきます。



弘中 英里 議員





原田 杏子 議員

### 公園の整備について

**【質問】**私は、放課後によく友達と公園に遊びに行きますが、遊具が古くて動かなくなったりします。公園を使っている子どもたちに学校でアンケートを行い、直接意見を聴いて、どの点を直すべきか明確にした上で、公園の整備を行うのがいいのではないかと考えました。

公園の整備や遊具を新しくするような計画はありますか。また、子どもたちにアンケートをして、公園を使いやすく、より楽しい場所にしていただけますか。

**【答弁】**来年の夏休み前までに上鏡田公園を整備して、遊べるようにする予定です。この上鏡田公園も、地域の皆様と話し合っただけで公園のイメージをつくり、音貝小学校の児童を始め地域の皆様にアンケートも行いました。

今ある公園も、長く大切に使うもらえるように、町全域の計画をつくっているところです。来年度からは、今ある公園の遊具などを順番に直していく予定です。

### 町営コンポストの導入について

**【質問】**生ごみは、水分が多く含まれていて、燃やすのに多くのお金がかかる上、二酸化炭素も大量に出てしまうので、環境に良くないです。カナダでは、既に公営コンポストを導入しているそうです。町では有機野菜の栽培にも取り組んでいるので、町営コンポストもつくって、もっと環境に良い町にしていだけませんか。

**【答弁】**日本では、カナダのような政府からの支援が無く、公営のコンポストを導入することは簡単なことではありませんが、現在、町では、家庭用のコンポストなどの生ごみを処理するための容器や機械を購入する費用の一部を補助しています。



### 平和教育について

**【質問】**8月15日の終戦記念日を出校日にして、平和について皆で考えたりできる場をつくってほしいと思いました。そのようなことは実現可能でしょうか。

**【答弁】**8月15日は学校閉校期間となっています。また、出校日は、町内全ての学校を同じ日にしているとともに、近隣市と話し合っただけで決めていますので、この場で変更の可否についてお答えすることは難しいです。ただ、ご提案いただいたことは、町内の全小中学校にお伝えします。小中学校では学年に応じた平和学習を行っています。平和や戦争について学習することは大切なので、学校の先生にも相談してみてください。

### 公園の改善について

**【質問】**よく公園に行きますが、とても暑い日に日影があまりなくて、休みたいと思ったとき心地良く休むことができませんでした。町にある自然を使い、日影をつくることでより心地良く過ごすことができると思います。

また、小さい子ども向けの遊具の充実、足つぼや健康器具の設置、バスケットゴールやサッカーゴールなどを設置して、誰でも公園が楽しいと思えるようになったり、身近で運動できたりするような場所になってほしいと思います。

町の豊かな自然を生かし、水と緑あふれる、誰もが笑顔になれる公園をつくってほしいと思います。このような計画はできませんか。

**【答弁】**ご指摘のとおり日陰が少ないと思いますので、公園に桜の木などを植えていきたいと考えています。また、遊具や健康器具などは、公園をつくるときに地域の皆様にアンケートなどでお聞きしながら、順番に公園を改善していきたいと考えています。

そして、ボール遊びができるような公園も増やしていきたいと考えています。これからも、「だれもが笑顔になれる公園」ができるよう、公園の整備を進めていきます。

### ごみの収集の仕方について

**【質問】**私が住んでいる地域では、ごみを集積場に出すと収集されますが、町内の別の地域では、家の前に出すと収集されています。私は家の前に出すと収集される方法に統一したほうが良いと思います。自分の出したごみに対して、責任を持つことにもつながると思うからです。ごみの収集方法について、どのように検討していますか。

**【答弁】**町には、約1,100カ所のごみ集積場があり、燃えるごみは、収集車3台を使用し、朝の8時から夕方までかかっています。全てのご家庭が家の前にごみを出した場合を試算しますと、現在の約9倍の時間がかかり1日で作業が終わらなくなってしまう。

家の前にごみを出している地域には、ごみ集積場を利用させていただきよう、地区の人と話し合いをしているところです。ごみの出し方のルールを皆様に伝えていきたいと考えています。



福田 芽夏 議員





古賀野 唯愛 議員

### 地球温暖化対策の取組について

**【質問】** 二酸化炭素を吸収する植物の力では足りないため、地球温暖化対策としてCO2を吸収してくれる自動販売機を公園に設置したり、町にもっと自然を増やすことはできませんか。町では、地球温暖化対策として今後どのような取組を考えていますか。

**【答弁】** CO2を吸収してくれる自動販売機は、効果を検証する実証実験の結果を注視していきます。地球温暖化対策の取組としては、町内に電気自動車を充電する機械を設置してくれる企業に、機械を購入する費用の一部を補助しています。この他にも、プラスチックリサイクルの推進など、地球温暖化の原因となるCO2の削減につながる多くの取組を行っています。今後も、町で実施が可能な地球温暖化対策を検討し、実現していきたいと考えています。

### 総合病院の建設について

**【質問】** 町でも少子高齢化が進んでいくと思います。ららぽーとなど大型ショッピングモールや土地改良などが進んでいますが、総合病院の建設予定など将来の地域の医療についての考えを教えてください。

**【答弁】** 総合病院など入院ができる医療機関は、県の計画の中で決められている地域ごとのベッド数の範囲内で建設することができます。本町が含まれる地域には、大学病院や入院のできる病院がいくつもあり、そのベッド数の合計が、計画で定められている数を超えているため、現状では総合病院を建設することは難しい状況です。

町内の各地域で産婦人科や眼科などさまざまな医療機関の建設や計画が進められており、さらに医療分野が発展していくことが見込まれています。今後も、町民の皆様が安心して医療が受けられるよう、地域医療の充実に努めます。

### 選ばれる町について

**【質問】** 私が通学路として使っている道は、歩道は狭くて凸凹しており、薄暗いところもあり、交通量も多いです。一人で歩いていくのは不安です。安全な距離を保ってすれ違える幅があるといいと思います。受験の選択肢も多いのが町の魅力の一つなので、東郷町を選んでもらえる町にするためには、この辺りをもっと考えてほしいです。具体的な計画はありますか。

**【答弁】** ご指摘いただいた道路の状況を確認したところ、草が茂り歩きづらい場所がありましたので、町道は、町が草を刈りました。また、県道は、県に草刈りをさせていただきました。県内には大変多くの道路整備の計画があり、順次整備が進められているところです。

また、通学経路の途中までは、防犯灯が7基、街路灯が5基設置されており、一定の明るさが確保されていますが、現地を確認したところ、一部の区間で竹林が張り出して、防犯灯が隠れている場所がありました。管理している機関に、議員から頂いたご意見を伝えるとともに、適切な管理をお願いしました。



石井 日代里 議員



宮地 あかり 議員

### 東郷町の公園について

**【質問】** 自宅から離れたところに住んでいる友達と遊ぶとしたとき、私が知っている公園の名前を言っても伝わらず、また、その友達がよく遊ぶという公園を私は知りませんでした。「東郷町の公園といえばココ」という公園がなく、友達と遊ぶが約束をするとき困っています。

さらに、ボール遊びができる公園が少

なく、できるところには用水路があり、大人の目が届きにくかったり、幼稚園児がたくさんいたり危険なところが多いです。

ボール遊びができ、小さな水遊び場などがあり、子どもからお年寄りまで楽しめる公園があるといいと思います。そのような公園をつくる計画はありますか。

**【答弁】** 本町には、公園や児童遊園、ちびっこ広場がそれぞれの地区にあり、公園だけでも町内に64カ所あるので、皆様に公園の名前を知っていただけるよう、お知らせする方法を工夫します。

また、ボール遊びができる大きな公園については、場所や整備の方法などを併せて研究しているところです。地域、議会、地主の方々にご協力をお願いしながら進めていきます。

町のことをよく考え、  
良くするとともに  
いい機会だと思います

真剣に答えてくれて  
嬉しかったです



参加して下さった皆さん  
ありがとうございました